就職率96・9%、全国5位の実績

大阪工業大学

がMG
研究

トジ
メンツ
メレ
メカ
マ・

実就職率96・9%、全国5位の実績を誇る同大の効果が、高い就職率を実現している理由の一つめる社会人能力が幅広くと云える。

大阪工業大学は2015年度から工学部環境工学科の演習科目である環境工学Iaの一テーマとして、マネジメントゲームMG（以下、MG研修）を導入している。今、この研修が同大学のユニークな取り組みとして注目されている。

皆川健多郎・同大学工学部環境工学科准教授。学生時代に受講したMG研修を今の学生に受けさせることが環境工学の教育上必要であり、かつ同大が進める「社会人基礎力の育成」にも一致していることから実現した。

MG研修は1976

同大学工学部環境工学科は実社会に即応した多様なプログラムで実践力を身に付けることを教育方針としている。ものづくり教育を重視し、実践力を養う「PBL教育」の手法を工学部の全学科で実施している。

年、ソニーが社内研修用につくったものだが、高い評価を受け、社外に提供するようになったプログラムだ。現在までに大手企業を中心に5千社、100万人が受講しており、海外にも展開している。著作権等はマネジメント・カレッジ(株)が保有する。

～出典～

「全私学新聞 平成30年2月23日発行 2434号」より抜粋